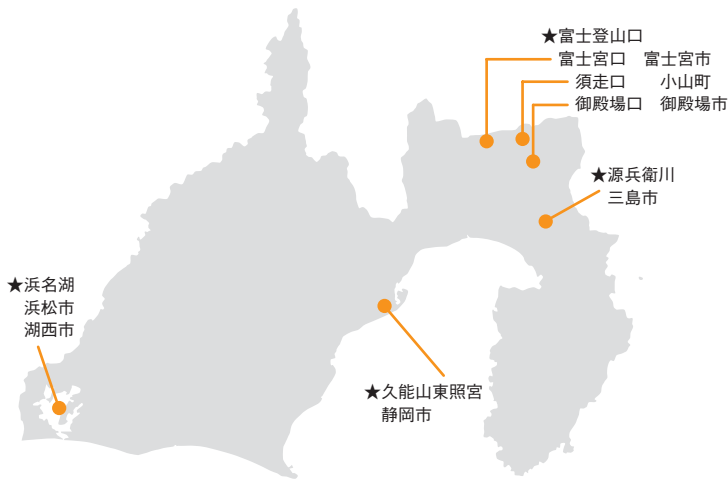




住んでよし、訪れてよしの理想郷 “ふじのくに”静岡県へお越しください

静岡県



静岡県は、山・海・川の自然と歴史、産業までが勢ぞろいした、見どころ豊富な県です。

平成二十一年六月に富士山静岡空港が開港し、更に多くの旅行者を迎え入れる空の玄関が整いました。静岡県を訪れ、魅力を楽しみ、もう一度、また何度でも訪れたいと感じていただけるように、それぞれの地域が魅力を磨き、「おもてなし満足度日本一」の観光地の実現に取り組んでいます。

◆源兵衛川

江戸時代初期に造られた公園「楽寿園」の富士山の湧水を水源とした三島市内を流れる川。高度成長時代に失われた清廉な川を市民の力で取り戻し、地域の環境教育のシンボルにもなっていて、初夏の夜にはホタルが舞います。

◆みしまコロッケ

箱根西麓でとれた馬鈴薯を一〇〇％使用しています。具や形は各店舗のオリジナルで、生産者や販売者の思いがたっぷり詰まった「みしまコロッケ」は、昨年度の「B級ご当地グルメの祭典！B-1グランプリ」で八位入賞を果たし、まさに三島市の顔として親しまれています。

◆富士登山

日本最高峰の富士山は、七月一日のお山開きから二カ月間、夏の登山シーズンを迎えます。静岡県側の登山道は、三ルート。どのルートも車やバスで「五合目」と呼ばれる地点まで行ってから登ります。初めて登山する方にお勧めするのが「宿泊登山」。お昼に出発して八合目付近の山小屋に泊まり、明け方に出発してご来光を迎えます。睡眠をとることで、標高の高さに順応でき、安心して登ることができます。

◆富士宮やきそば

「富士宮やきそば」の最大の特徴は、コシの強い麺にあります。



1. 久能山東照宮
2. 浜名湖の館山寺温泉
3. 富士山から臨むご来光
4. 源兵衛川
5. みしまコロッケ
6. 富士宮やきそば
7. わさび料理
8. お茶料理

7	5	3	2	1
8	6	4		

静岡県で行われる主なイベント

「世界お茶まつり2010」
 期間 平成二十二年十月二十八日(木)～三十一日(日)
 会場 グランシップ(静岡市)ほか
 「静岡ホビーフェア」
 期間 平成二十二年七月二十四日(土)～平成二十三年三月二十七日(日)
 会場 東静岡広場(丁)R東静岡駅北側…静岡市

◆わさび料理
 静岡市発祥のわさびの栽培には、清らかな水が重要で、伊豆の天城山麓の谷間、安倍川流域、富士山麓などが主な産地です。わさびは、寿司や刺身、そばなどの薬味として欠かせませんが、県内ではわさびが主役の料理もあります。写真は、伊豆

◆久能山東照宮
 家康公の遺言により、二代将軍秀忠が桃山時代からの技法を取り入れて建てた、権現造り・総漆塗の江戸時代初期の代表的建物です。一昨年、五十年に一度の漆塗替えが終了した色鮮やかな社殿は必見です。久能山へは伊豆半島、富士山そして駿河湾のパノラマが広がる「日本観光地百選」にも選ばれた日本平からのロープウェイ利用がおすすめです。

◆浜名湖
 周囲百四十一km、国内で十番目の大きさを誇る浜名湖は、景観の美しさだけでなく、館山寺温泉、グルメ、レジャーと私たちに大きな恵みをもたらしています。周辺は、全国でも有数の花の産地で、国際園芸博が開催されたことも。また、最近では、湖畔のサイクリングやサンセットクルーズも人気があります。

◆お茶料理
 静岡県内には多くの茶産地があり、最近では味や香りに特徴のある新品種のお茶も栽培されています。お茶は飲むだけでなく、料理としても楽しめます。写真は、茶飯、煎茶そば、茶葉の天ぷら、茶の佃煮などがセットになった「お茶づくし」の料理です。お茶を使った料理は、牧之原市、掛川市などの飲食店で提供されています。

〈問い合わせ先〉
 【観光】静岡県文化・観光部 観光振興課
 TEL 054-221-3696
 【食】静岡県経済産業部 マーケティング推進課
 TEL 054-221-2625